



●『一人はみんなのために、みんなは一人のために』力を合わせて商売とくらしを守りましょう。

## 民商・県連の役割に共感広がる

支援団体として

### 広島県と個別会議

広島県商工団体連合会(広島県連)は9月14日、中小業者支援団体として4回目となる広島県との個別会議をオンラインで開催。加賀会長をはじめ7名が参加。広島県から商工労働総務課の長谷川課長、経営革新課の和田課長はじめ5名が対応しました。

広島県独自のPCR検査を引き続き積極的に継続してください。

長谷川課長は、「感染拡大を抑え込むため、感染者の早期発見で感染の連鎖を遮断することが重要と考え、体制を強化してきた。PCR検査を並行して行い、中小業者のみなさんとも連携していきたい。引き続き積極的に行っていきます」と回答がありました。

感染防止に取り組んでいる事業者への營業権を保障してください。

飲食業者は相次ぐ休業・時短要請で営業ができない、お金の問題だけではなく、商売をしたいという声が民商に寄せられていることを紹介し、「商売・営業がどうすれば出来るのか一緒に考えてもらいたい」と訴えました。

「知事の権限で法律上可能なこともある。経済を止めることは決して本意ではないから、広島積極カード店ゴールド認証制度など総合的に検討していきたい」と回答がありました。

全ての地元中小業者へ届く、「綱の目」支援体制づくりを行ってください。

和田課長は「中小企業支援団体として民商のみさんの積極的な支援に感謝申し上げます。提言の通り、事業者が必要な支援策に簡単にたどりつけることが大切。民商のみなさんへも事前に情報提供を行い、効果的な支援体制を強化していきたいと考えています」と回答

#### 中小業者への金融支援

- ①大幅な利子補給を実現してください。
- ②コロナ融資を受け、返済を始めている事業者へコロナ借換制度の特例を設けてください。

和田課長は「昨年コロナ融資を受けた事業者は3万件を超え、約半数は据置期間を1年以内に設定していく、返済も始まっている。据置期間・返済期間の延長、利子補給期間の延長、無利子融資の再開を国へ要望している」と回答がありました。

続いて行われた質疑応答では、県の積極的で柔軟な対応に評価しつつ、休業支援金の更なる迅速な支給や早期給付制度の延長について、また、飲食店に関連した酒類販売以外の事業者への一層の追加支援などを要望。同時に相談活動を通じて把握した苦しい業者の生の訴えを届けました。

## 民商のTVCM放送スケジュール

	30日	29日	28日	27日	9月 曜日	
	木	水	火	月	番組名	時間枠
5 U.P. 第1部	ドラマシティ	報道ステーション	ロンドンハーツ 5 U.P. 第1部	5 U.P. 第2部 大下容子のワイド スクランブル2	9月28日(火) 第三次民商事務所	無料法律相談
17時50分	16時39分	15時42分	23時10分 21時54分	17時50分 16時39分	18時51分 17時50分 18時45分	希望される方は予約を申し込んで来てください。



県青協主催  
ゴルフコンペ開催決定!  
参加者募集中

- ☆10月24日(日)  
東広島カントリークラブ  
参加希望の方は三次民商まで  
参加費は11,200円
- ①参加募集  
各民商45歳以下4名で  
1チーム
- ②県青協へのカンパも募集中  
1口5千円

1人の会員が1人の会員を増やしましょう。

三次 (0824) 62-3535  
FAX (0824) 62-1654